令和元年度（２０１９年度）事業報告

１　県老連本部の取組み

（１）会員増強

『会員増強運動の推進』・・・・・不断の命題として継続的に取り組む。

全老連の『100 万人会員増強運動』(平成２６年度～平成３０年度)に呼応して、県老連においても、「2.5 万人会員増強運動」の取組みを鋭意進めてきた。

各ブロック及び市町老連においても積極的な取組みが行われたものの、残念ながら減少傾向に歯止めがかからなかった。(運動がなければ、もっと大変ではなかったかとも考えられる。)

これは、本県のみならず、全老連に参集するすべての都道府県市老人クラブ連合会においてもみられる同様の傾向である。

会員減少の理由の一つには、就労年齢の上昇ということも考えられるが、その他多くの要因が重なり、結果として減少したということは厳然たる事実であるが、特にこれといった明確なものはないと考えられる。

現在、これらの結果を評価・解析し、問題意識を持って、次の課題に向けた準備を行いつつあり、老人クラブや老人クラブを取り巻く社会で何が起きているのかを正確に把握しつつ、会員増加事例についても謙虚に検証・活用しながら、県内の老人クラブ間の情報共有をさらに進め、『会員増強』を不断の命題として継続的に取り組む。

	26.4.1	27.4.1	28.4.1	29.4.1	30.4.1	31.4.1
クラブ数	4,134	4,058	3,988	3,877	3,838	3,638
会 員 数	241,334	234,048	226,359	218,603	211,025	199,582

県老連:クラブ数 ▲４９６クラブ（▲１２．０%） 会員数 ▲４１，７５２人(▲１７．３%)
全老連：会員数 ▲ 1,050,229 人（▲１８．０%）(5,823,616→4,773,387 人)

（２）スポーツ・健康づくり

ア　第７回グラウンド・ゴルフ大会（市町老連対抗団体戦・個人戦）

今回で７回目を迎えるグラウンド・ゴルフ大会は、高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め交流の輪を広げることを目的とするもので、阪神南ブロック連絡協議会及び芦屋市老連の全面的なご協力のもと開催した。

(開 催 日) ２０１９年(令和元年) ９月２７日（金）
(開催会場) 芦屋市総合公園（天然芝）
(参 加 者) ① 県大会（市町老連対抗：３９市町代表・前回優勝淡路市・地元芦屋市）
４１チーム（各６名） ２４６名
② 交流戦（個人参加） ９６名
③ 来賓・スタッフ等 ７１名
合 計 ４１３名

（競技結果）県大会（市町老連対抗団体戦）

優　勝　：　福良Ｂチーム（南あわじ市）
準優勝　：　木下永楽会（赤穂市）
第３位　：　宍粟市老人クラブ連合会（宍粟市）

交流戦（個人参加）

優　勝　：　大橋　眞二（稲美町）
準優勝　：　木村　幸雄（上郡町）
第３位　：　藤田　善信（三木市）

イ　第６回健康ウォークラリー県大会

今回で６回目を迎える健康ウォークラリー県大会は、市街地をウォーキングすることにより、高齢者の健康増進を図り、自然観察や史跡めぐり、まちの探索を通して地域の良さを発見するきっかけとするとともに、参加者相互の親睦を深め、交流の輪を広げることを目的とするもので、但馬ブロック連絡協議会及び豊岡市老連の全面的なご協力のもと開催した。

（開 催 日）２０１９年(令和元年)１０月２９日（火）
（開催会場）豊岡市内約４ｋｍ
（参 加 者）①　選手
４７チーム（各５名）　２３５名（市町老連３７チーム、その他１０チーム）
②　来賓・スタッフ等　　６５名
合　　計　　３００名
（協議結果）　優　勝　：　豊岡・妙楽寺高年クラブＡ（豊岡市）
準優勝　：　すこやかクラブ洲本（洲本市）
第３位　：　チームいなぼう（猪名川町）

ウ　高齢者ニュースポーツの促進

県老連が主催する事業や参加する各種行事において、ニュースポーツの紹介や啓発活動を行った。

（3）助成事業

「のじぎくクラブ兵庫助成事業（市町老連・単位クラブ）」

老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業を取組む単位クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成した。

ア　助成金額

総額５０万円以内（１年度）

１事業の助成限度額は、市町老連は１０万円、支部・地区老連・単位クラブは５万円。

イ　令和元年度助成概要

申請団体　　１４団体、助成申請額　７５５，６８６円

助成対象団体　１３団体、助成額総額　４１５，０００円

ウ　助成対象老人クラブ

① 三田市老人クラブ連合会「スポーツ吹矢普及促進事業」
② 豊岡市老人クラブ連合会「介護予防・健康づくり講習会」
③ 朝来市老人クラブ連合会「朝来市老連会員増強事業」
④ 中筋一丁目老人クラブ（高砂市）「よろずカフェ（よろずカフェ&研修会&勉強会）」
⑤ 高屋鶴亀会（豊岡市）「支える人・支えられる人一緒の勉強会」
⑥ 駄坂高年クラブ（豊岡市）「駄坂芋煮会」
⑦ 豊岡高年クラブ連合会（豊岡市）「スポーツ大会」
⑧ 神美長寿会連合会（豊岡市）「学童と高齢者の体験学習会」
⑨ 玉置ときわ会（朝来市）「地域奉仕活動・会運営の広報活動」
⑩ 香美町老人クラブ連合会香住支部（香美町）「健康づくり体験学習」
⑪ 小原老人クラブ長寿会（香美町）「男性及び独居老人の料理教室」
⑫ 屋敷老人会松寿会（丹波市）「四世代交流しめ縄づくり並びに料理作り」
⑬ 里老人クラブ（洲本市）「健康な体力と仲間づくり」

（4）研修

ア　市町老連会長研修会

市町老連の会長が、情報交流を深め、各地域の課題や魅力ある活動の事例等を共有するとともに、情報発信の充実方策を検討し、組織強化と活動の活性化を図るための方策について協議を行った。

（開 催 日）２０１９年(令和元年) 7月９日（火）～１０日（水）
（開催会場）シーサイドホテル舞子ビラ神戸

（研修概要）

① 課題提起・・「老人クラブの現状と課題について」県老連事務局長　本山　秀治

② 事例発表

「会員増強と地域の課題」　三田市老連会長　丸山　敏勝

「加入促進施策取り組みの反省と課題」　加西市老連会長　松岡　勝己

③ グループ討議「会員増強と地域の課題」

④ 全 体 会

⑤ いきいきクラブ体操

⑥ 行政説明

「災害時要援護者（要配慮者）に対する避難支援について」

兵庫県企画県民部防災企画局防災企画課防災企画班長　野田　政裕　氏

「交通事故防止について」

兵庫県警察本部交通部交通企画課警部補　大辻　綾美　氏

⑦ ニュースポーツ実習　「公式ワナゲ」

イ　女性・若手リーダー研修会（拡大４ブロック）

老人クラブが、永続的な組織として活動を続けていくためには、常に新しい仲間を取り込み、時代に即した魅力ある活動を行うための若いエネルギーを持った人材の確保が不可欠です。県老連と各ブロック協議会は、人材確保に向けた中心的な活動を行う市町老連の女性・若手リーダーを対象として、今後の老人クラブのあり方を考えるとともに、新たな会員獲得に向けた実効性ある取組方策等について議論を深めた。

（研修概要）

① 課題提起・・・「老人クラブの現状と課題について」　県老連事務局長　本山秀治

② 事例紹介又はアイスブレーキング（簡単なゲームで参加者同士のいい関係づくり）

③ パネルディスカッション（即答フリップ方式全員参加型。ふりかえりを含む）

【全体進行】人財養成コーディネーター　浅 見　真 一　氏

ブロック名	開催日	開催地	参加者数
中播磨・西播磨	令和元年７月 12 日（金）	たつの市	５６名
但馬・丹波	令和元年７月 19 日（金）	朝 来 市	５０名
東播磨・北播磨・淡路	令和元年７月 26 日（金）	加古川市	６８名
阪神北・阪神南	令和元年８月　２日（金）	芦 屋 市	４６名

ウ　新任会長・新任事務局長（担当者）等研修会

市町老連の新任会長・事務局長（担当者）を対象に、円滑な老人クラブ活動に資することを目的に、県老連の事業計画や抱える課題、老人クラブに対する補助のあらましなどを説明するとともに意見交換を行った。

（開 催 日）令和元年５月３１日（金）
（開催会場）県民会館１００１号室
（参 加 者）１７名
（研修概要）
① 県老連中村会長あいさつ
② 「老人クラブの現状と課題について」・「県老連事業計画について」
県老連本山専務理事兼事務局長
③ 行政説明「令和元年度老人クラブに対する補助について」
高齢政策課企画調整班　榎戸班長
④ 質疑応答・意見交換

（５）表彰・感謝

会長表彰・感謝

令和元年９月１２日（木）に、兵庫県公館で開催された「令和元年度兵庫県高齢者の集い」において、下記の表彰を行った。

ア　県知事表彰

① 老人クラブ育成功労者	５２名
② 優良老人クラブ	２４団体
③ 優良老人クラブ連合会	１団体

イ　県老連会長表彰

① 老人クラブ育成功労者	１０８名
② 優良単位老人クラブ	２５団体
③ 優良市町老人クラブ連合会	４団体
④ 仲間づくり優良老人クラブ、市町老人クラブ連合会	５団体

（６）被災地支援

ア　被災地支援（チャリティーバザーの実施）

阪神・淡路大震災を経験した本県では、全国の老人クラブから、心温まるご支援を頂戴し、県内老人クラブ会員の生活や老人クラブ活動の継続にあたっての大きな励みとなった。

その後、２０１１年（平成２３年）に発生した東日本大震災は、本県災害にも勝る大きな災害であり、県老連として、継続して１０年間の支援を決定したところである。

このため、県老連傘下の３９市町老連のすべてから、チャリティーバザーへの物品をご寄附いただき、経費を除いた収益分を被災地支援への原資として積み立てている。

＜令和元年度の提供物品＞

①	テレホンカード	254 枚
②	切手	841 枚
③	はがき	1,390 枚
④	その他カード等	7 枚
⑤	義援金	64,000 円
⑥	商品	4,517 点
a	食品類	84 点（米・缶詰・醤油・飴等）
b	洗剤類	740 点（洗濯石鹸・石鹸・食器洗剤・ハンドソープ・入浴剤等）
c	家庭用品	750 点（湯呑セット・大皿・コーヒーカップセット・小鉢セット・鍋・弁当箱・サランラップ等）
d	タオル・寝具類	1,613 点（タオル・バスタオル・肌布団・タオルケット・毛布等）
e	衣類類	531 点（靴下・肌着・カッターシャツ・エプロン・Ｔシャツ等）
f	袋類	125 点（ポーチ・リュック・バッグ・エコバッグ・財布等）
g	その他	674 点（傘・カイロ・風呂敷・花瓶等）

イ　のじぎくクラブ兵庫農園の運営

南あわじ市の不動氏の農園の一部を「のじぎくクラブ兵庫農園」として位置付け、令和元年６月１日（土）、淡路ブロックの役員及び若手委員と老人クラブの有志６０名が、ボランティア活動としてタマネギを収穫した。

＜収穫量＞４，１４０ｋｇ

全国からの申込分　３，５４０ｋｇ（収益は被災地支援へ）

福島県大熊町老連・楢葉町老連への支援　６００ｋｇ（各３００ｋｇ）

（7）社会貢献

ア　友愛活動（訪問活動）

ひとり暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問等を通じ、声かけや話し相手、見守り、安否確認、外出支援など友愛活動を展開し、閉じこもりや孤独死の予防などに取り組んだ。

イ　地域の子どもの見守り、育児や子育て支援活動

学童の登下校時の交通安全の見守りと声かけや、公園などで遊ぶ子どもたちとの交流・見守り活動に取り組むとともに、地域の伝統行事や昔遊びの伝承、子どもたちとの餅つき大会や、花・野菜づくり、スポーツ交流等、祖父母世代と孫世代とのふれあい世代間交流により、すこやかな育児・子育て支援活動に取り組んだ。

ウ　美化・環境にやさしい活動

住み慣れた地域を、より美しく・より住みやすいまちとすべく公園、道路、寺社等の公共的な施設等において、清掃、除草、樹木の剪定、花壇づくりによる花いっぱい運動や資源ごみの回収、不用品のリサイクル運動など美化・環境にやさしい活動に取り組んだ。

エ　消費者被害・詐欺対策、防犯

振り込め詐欺（オレオレ詐欺、還付金詐欺、投資詐欺等）や悪質商法などの防犯啓発活動を展開するとともに、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる広報・情報提供等を通じ、被害の防止に向けた普及啓発に努めた。

オ　交通安全指導

近年大きな問題となっている高齢者の加害・被害交通事故の防止に向け、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページ等を通じて交通安全の普及啓発に努めた。

（8）情報発信

ア　広報紙「きずな」の発行（１０月、３月：各１２万部）

県老連、ブロック連絡協議会及び市町老連が行う、高齢者の集い・意見交換会、各種研修会、大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動等、老人クラブが取り組む様々な活動を紹介・情報発信するとともに、行政からの高齢者福祉関連情報、交通安全等の広報・情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

イ　ホームページによる広報・情報発信

老人クラブの組織や活動状況を紹介し、「ブロック・市町老連等の活動」ページには、年間を通して、ブロック・市町老連が直接情報を更新できるようにするなど、機動的・タイムリーな情報発信等により、老人クラブの広報活動の充実に努めた。

【情報発信数】＜２０１９年度（令和元年度）実績＞

①　老人クラブ活動関係（県老連関係４３件、市町老連関係５９件）	１０２件
②　行政情報（消費者被害情報２５件・交通安全４件）	２９件
③　その他（助成金・表彰関係等の情報提供）	１０件
合　　計	１４１件

（9）予算要望

ア　知事への予算要望

（概　　要）令和２年度県当初予算編成にあたっての要望を実施した。

＜要望事項＞
1　単位老人クラブへの補助の充実
（1）社会貢献活動に関する補助（さらなる支援要望）
（2）ワールドマスターズゲームズ参加促進事業（「おもてなし」助成）
2　市町老人クラブへの県単助成制度創設（事務局職員の資質向上研修助成制度の創設）
3　県老人クラブ連合会への補助の充実（さらなる支援要望）
4　その他事業の充実（国庫補助事業等の充実）

（開 催 日）令和元年（２０１９年）９月４日（水）
（開催会場）県健康福祉部少子高齢局長室（県庁第１号館３階）
（参 加 者）中村会長、小森副会長、増田副会長、平松副会長、吉田副会長、本山事務局長、
上田少子高齢局長、坪井高齢政策課長、榎戸高齢政策課企画調整班長

イ　県議会（自民党県議団）への要望

（概　　要）令和２年度県当初予算編成にあたっての要望を実施した。

＜要望事項＞
1　子育て支援や高齢者の見守りなど老人クラブの社会貢献活動に対する補助のさらなる拡充
2　老人クラブ連合会育成事業のさらなる拡充

（開 催 日）令和元年（２０１９年）９月１９日（木）
（開催会場）兵庫県議会自由民主党幹事長室（県庁第３号館４階）
（参 加 者）中村会長、小森副会長、増田副会長、平松副会長、吉田副会長、本山事務局長、
自民党県議団健康福祉部会
森脇会長、伊藤副部会長、山本敏信議員、永田議員、内藤幹事長ほか

（10）サポーター（活動応援団）

「のじぎくクラブ兵庫サポーター制度」
　平成２８年度から、県老連事業を円滑に推進するためのサポーター制度を創設し、現在２４名が登録されており、県老連行事や災害支援活動（タマネギ収穫）等に協力した。

(11) 役員会等（役員会・部会・委員会の開催：主な協議事項等）

ア　評議員会

（ア）第１回（令和元年５月３１日）

① 平成 30 年度 決算報告（案）について
② 理事の選任（案）について
③ 監事の補欠選任（案）について
④ 評議員の補欠選任（案）について

（イ）第２回（令和元年６月５日）決議省略（書面決議）

① 評議員の補欠選任（案）について

（ウ）第３回（令和２年３月６日）決議省略（書面決議）

① 令和元年度収支補正予算(案)について
② 令和２年度(２０２０年度)事業計画(案)について
③ 令和２年度(２０２０年度) 収支予算(案)について
④ 定款の一部改正（案）について

イ　正副会長会

（ア）第１回（平成３１年４月２３日）

① 平成 30 年度 事業報告(案)について
② 平成 30 年度 決算報告(案)について
③ 理事の推薦状況
④ 補欠評議員、監事の推薦状況
⑤ 平成 31 年度のじぎくクラブ兵庫助成事業審査について
⑥ 各種大会・研修会の開催について
⑦ 表彰・感謝について
⑧ 東日本大震災支援等の取り組みについて
⑨ 老人クラブ傷害保険加入状況について
⑩ 老人クラブ会員章の普及について
⑪ 平成 30 年度事業実施状況

（イ）第２回（令和元年６月５日）

① 県老連の概要について
② 県老連正副会長会等の運営について
③ 県老連理事会等の運営について
④ 県老連部会及び委員会の運営（案）について
⑤ 各部会員の構成（案）について
⑥ 全老連会長表彰・活動賞の推薦について
⑦ 県老連役員外部団体委員について
⑧ 「のじぎくクラブ兵庫農園」について
⑨ 第７回グラウンド・ゴルフ県大会及び交流戦について

（ウ）第３回（令和元年７月１０日）
令和元年度「のじぎくクラブ兵庫農園」の承認の一部無効確認について

（エ）第４回（令和元年９月４日）
令和２年度兵庫県予算要望（県・自民党）について

（オ）第５回（令和元年９月１９日）
令和２年度予算編成要望（自民党県連）について

（カ）第６回（令和２年２月１４日）
① 令和元年度収支補正予算（案）について
② 令和２年度（２０２０年度）事業計画（案）について
③ 令和２年度（２０２０年度）収支予算（案）について
④ 諸規程の一部改正（案）について
⑤ 県老連組織のあり方及び運営方法の見直し（案）について
⑥ 被災地支援（案）について

ウ 理事会

（ア）第１回（令和元年５月１５日）
① 平成 30 年度 事業報告（案）について
② 平成 30 年度 決算報告（案）について
③ 理事の選任候補者（案）について
④ 評議員及び監事の補欠選任候補者（案）について
⑤ 令和元年度第１回評議員会の開催日程について

（イ）第２回（令和元年５月３１日）
① 会長・副会長の選定（案）について
② 専務理事の選定（案）について

（ウ）第３回（令和元年６月１９日）
① 県老連部会及び委員会の運営（案）について
② 各部会員の構成（案）について

（エ）第４回（令和元年７月１０日）
① 令和元年度兵庫県老人クラブ連合会会長表彰候補について
② 令和元年度兵庫県高齢者の集いについて
③ 知事と県老連役員等との意見交換会での発言要旨の作成について
④ 令和２年度兵庫県予算要望（県・自民党）について

（オ）第５回（令和元年９月４日）
令和元年度兵庫県高齢者の集い並びに県知事と県老連との意見交換会について

（カ）第６回（令和２年２月１４日）

① 令和元年度収支補正予算(案)について
② 令和２年度(２０２０年度)事業計画(案)について
③ 令和２年度(２０２０年度) 収支予算(案)について
④ 諸規程の一部改正（案）について
⑤ 令和元年度第３回評議員会の開催（案）について

エ　監事監査（平成３１年４月２６日）

① 平成 30 年度事業報告(案)について
② 平成 30 年度決算報告(案)について

オ　部会

（ア）合同部会（令和元年６月１９日）

① 県老連部会及び委員会の運営について
② 各部会員の構成について
③ 平成 29・30 年度部会・委員会報告
④ その他
⑤ 各部会ごとに協議
⑥ 各部会からの発表

（イ）総務財政部会

a　第２回（令和元年８月２６日）
県老連組織改革試案について

b　第３回（令和元年１１月１３日）
県老連組織のあり方及び運営方法の見直しについて（案）

（ウ）調査広報部会

a　第２回（令和元年８月５日）
① 会長アンケートを反映した今後の老人クラブのあり方について
② 県老連広報紙「きずな」（２０１９年１０月発行予定）の概要について

b　第３回（令和元年１２月１６日）
総務財政部会の「県老連組織のあり方及び運営方法の見直し」（案）について

（エ）企画事業部会

a　第２回（令和元年８月３０日）
① 部会員アンケートの集計結果について（事務局報告）
② 地域包括ケアシステム（支援事業）における老人クラブの果たす役割（協議・意見交換）
③ 過去の周年記念事業の費用について（事務局報告）

b　第３回（令和元年１２月３日）
総務財政部会の「県老連組織のあり方及び運営方法の見直し」（案）について

カ　委員会（女性委員会・若手委員会）

（ア）合同委員会（令和元年６月１９日）
令和元年度市町老連女性・若手リーダー研修会について

（イ）女性委員会

a　第１回（令和元年５月９日）
①　県老連の概要
②　県老連女性委員会委員長・副委員長の選任
③　2019（平成31）年度事業計画について
④　令和元（平成31）年度市町老連女性・若手リーダー研修会について
⑤　地域の課題（フリートーキング）

b　第２回（令和元年８月５日）
①　女性委員会アンケートの結果報告について
②　市町老連会長アンケート（平成３０年１２月）の概要について
③　ブロック老連協の女性委員（部）活動状況について
④　拡大ブロック市町老連女性・若手リーダー研修会について
⑤　チャリティバザー実施の協力依頼について

c　第３回（令和元年１１月２０日）
①　県老連組織のあり方及び運営方法の見直しについて（案）
②　京都府女性委員会と兵庫県女性委員会との交流会について

（ウ）若手委員会

a　第１回（令和元年５月８日）
①　県老連の概要
②　県老連若手委員会委員長・副委員長の選任
③　令和元（平成31）年度事業計画について
④　令和元（平成31）年度市町老連女性・若手リーダー研修会について
⑤　地域の課題（フリートーキング）

b　第２回（令和元年８月３０日）
①　総務財政部会の検討の方向性について（事務局報告）
②　上記報告を踏まえた若手委員の組織体制づくりについて(協議・意見交換)

(12) 事務局強化

ブロック・市町老連の事務局長・担当者会議（令和２年２月２８日）

① ２０２０年度（令和２年度）老人クラブに対する補助等について
② ２０２０年度（令和２年度）県老連事業計画（案）について
③ 個別事業・報告事項・情報提供等
④ 県老連組織のあり方及び運営方法の見直し（案）について
⑤ その他

(13) 資料作成

ア 老人クラブ関係資料集（毎年制作）

令和元年６月に、県老連の概要・事業計画・主要規程・統計資料及び参考資料を網羅した資料集を制作し、各ブロック及び各市町老連あて２冊ずつ配布した。

イ ブロック・市・町老連便覧（隔年制作）

令和元年１０月に、隔年ごとに実施している「実態調査」の概要及び各ブロック・市町老連の現状調査結果を取りまとめ、各市町老連あて３部ずつ配布した。

2　ブロック連絡協議会・市町老連との協働（助成事業）

（1）健康づくり・介護予防事業

県下９ブロックの老人クラブ連絡協議会と共催で高齢者の健康づくり・介護予防の推進を目的とした研修会や実践活動等を実施した。（ブロック当たり７万円を助成）

ブロック	開催予定日	参加者数	主な内容
阪神南	令和２年２月６日（木）	40 名	囲碁ボール講習会
阪神北	令和元年 10 月 23 日（水）	135 名	グラウンドゴルフ大会
東播磨	令和元年９月３日（火）	117 名	笑いと健康に関する講演会 大道芸の実演 笑いヨガの体験
北播磨	令和元年８月 26 日（月）	69 名	①講演 ②「回想かるたを使った認知症予防」 ③ビーツ料理試食
中播磨	令和元年 10 月 30 日（水）	178 名	グラウンドゴルフ大会
西播磨	令和２年１月 28 日（火）	44 名	健康体操の指導等、健康づくりについての講演会
但 馬	令和元年 11 月７日（木）	167 名	グラウンドゴルフ大会
丹 波	令和元年　７月１日（月） 令和元年 11 月 15 日（金）	①60 名 ②58 名	①女性リーダー研修会 （講演会・囲碁ボール講習会） ②健康に関する講演会
淡 路	令和元年 10 月 18 日（金） 令和元年 11 月 19 日（火）	940 名	①　スポーツ振興大会 ②　グラウンド・ゴルフ大会

（2）若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業

県下の老人クラブ活動の活性化、強化のため、若手委員が協力して取り組む活動の促進を図ることを目的とし、各ブロックの若手委員が中心となり、いきいきクラブ体操等の普及を含め事業を実施した。（ブロック当たり５万円を助成）

ブロック	開催日	開催地	参加者数	内　　容
阪神南	令和元年１２月４日（水）	芦屋市	48 名	トリコロキュ-ブ講習会
阪神北	令和２年１月 30 日（木）	宝塚市	27 名	自力でできる認知症予防
東播磨	令和元年 11 月 11 日（月）	明石市	103 名	明石市市政 100 周年・築城 400 年「記念講演会」
北播磨	令和元年 11 月 22 日（金）	西脇市	60 名	いきいきクラブ体操 老人クラブ活性化事業のための講演会
中播磨	令和元年 12 月 13 日（金）	神河町	47 名	いきいきクラブ体操 歯科衛生士による講演会
西播磨	令和元年 12 月　６日（金）	宍粟市	55 名	ロコモ予防研修会
但　馬	令和元年 10 月 16 日（水）	新温泉町	30 名	山陰ジオパーク見学と うどん打ち
丹　波	令和元年 11 月 15 日（金）	丹波篠山市	57 名	陶芸体験教室
淡　路	令和元年 10 月 18 日（金） 令和元年 11 月 19 日（火） 令和元年 12 月　５日（木）	洲本市 南あわじ市 淡路市	1,040 名	スポーツ振興大会 グラウンド・ゴルフ大会 囲碁ボール大会

（３）地区強化費の助成（根拠：地区強化交付基準内規）

各ブロックの老人クラブ活動の充実による組織の活性化や会員増強に資するため、「地区強化費」１６２万円（１ブロックあたり１８万円×９ブロックの範囲内）を交付基準に基づき助成した。

＜具体的な支出項目の例示＞

① ブロック連絡協議会（各ブロック４回程度）
② 女性交流会・研修会（各ブロック２回程度）
③ 若手交流会・研修会（各ブロック２回程度）

（４）事務手数料の助成（根拠：事務手数料交付規程）

県老連の運営に係る事務処理を円滑に行うため、一定以上のクラブ数を有する市町老人クラブ連合会に対し、本会事務に要する経費の一部を助成する。【概算助成額２０５万円】

３　県との協働

（１）協働事業

ア　知事と県老連役員との意見交換会

（ア）開催日

令和元年９月１２日（木）

（イ）開催会場

兵庫県公館

（ウ）参加者

約６００人

（エ）概　要

兵庫県高齢者の集いに先立ち、県老連本部理事（ブロック代表）から井戸知事に対し、老人クラブ活動を円滑に進めるための意見や地域の高齢者全般の声（意見）の代弁者として伝え、知事から回答・考え方をいただいている。

（オ）主な意見

① 単位クラブへの使途の自由な補助金について
② 事務局体制の強化について
③ 高齢者の居場所づくりへの支援について
④ 高齢者の外出支援を行うボランティア活動への支援
⑤ 高齢者の自動車運転免許証自主返納問題について
⑥「銀の馬車道」を活用した地域振興方策について
⑦ 老人クラブへの補助金の基準の見直し（会員数に応じた補助金へ）
⑧ 地域医療に対する県の支援について
⑨ 県主導による野生鳥獣被害への広域的な対策について
⑩ 災害時の高齢者の避難方法等について
⑪ 県所管施設等における「老人クラブ料金」の設定について
⑫ 知事・県政から「老人クラブへの期待」メッセージの発信について
⑬ 老人クラブと行政の協働について
⑭ 新地域支援事業の普及啓発について

イ　ふれあいの祭典（ひょうご健康福祉まつり）への出展

（ア）開 催 日

令和元年１０月２６日（土）～２７日（日）

（イ）開催会場

兵庫県立三木総合防災公園

（ウ）概　要

三木市で開催された「ふれあいのフェスティバルｉｎ北播磨」の「北播磨健康福祉まつり」に県老連、北播磨ブロック、三木市老連、有志の女性・若手委員らが参加した。

【県老連】各市町老連から寄託されたタオル・洗剤・家庭用品等をバザーで販売
なお、収益金は、被災地支援として活用している。

【北播磨ブロック】焼き鳥

【三木市老連】囲碁ボール

ウ　第３２回全国健康福祉祭（ねんりんピック紀の国わかやま２０１９）

（ア）開 催 日

令和元年１１月９日（土）～１２日（火）

（イ）開催会場

総合開会式　紀三井寺公園陸上競技場

（ウ）参 加 者（観客を含む）

延べ約４０万人（兵庫県役員選手団１６１名）

（エ）概　要

①　ねんりんピックは、スポーツや文化活動に高齢者自らが躍動し歓喜することを通じて、健康長寿を実感し、スポーツや文化の楽しさを精いっぱい味わいことを目的として開催されている。

②　兵庫県からは、毎年選手団を派遣し、県老連の中村会長は副団長として参加している。

③　県老連からは、由良町で開催されたウォークラリーに、淡路市の「おのころ５」チームが参加し８位入賞を果たした。

（２）受託事業

ア　兵庫県高齢者の集い

（ア）開 催 日

令和元年９月１２日（木）

（イ）開催会場

兵庫県公館大会議室

（ウ）参 加 者

約６００名

（エ）概　要

兵庫県との共催により、９０歳以上の高齢者特別賞をはじめ老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ等の知事表彰及び県老連会長表彰を行った。

また、「新地域支援事業」への積極的な参画をはじめ５項目の取り組みを通じ、心豊かな地域社会の一層の実現を目指す『大会宣言』を採択した。

なお、集いに先立ち、オープニングセレモニーとして「すもと元気太鼓」の皆さんによる勇壮な和太鼓演奏が披露された。

イ　高齢者のワールドマスターズゲームズ参加促進事業

（ア）事業目的

①　高齢者が、「ワールドマスターズゲームズ２０２１関西」（以下WMG）に参加することを促進し、スポーツの普及と交流の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくりや健康増進に資する。

②　参加者募集は、老人クラブ会員以外の一般高齢者も対象とし、老人クラブへの加入にも繋げる。

（イ）事業（補助）概要

①　県から市町への補助である。（１市町あたり２５千円の定額補助）

②　実施主体は、市町老人クラブ連合会である。

③　補助対象は、市町老人クラブ連合会が実施する老人クラブ会員のWMGへの選手、ボランティア参加促進を目的とした講習会・競技会（WMG実施種目に限る）等に要する経費

ウ　高齢者自助力（防災意識）強化推進業務

（ア）事業目的

平成 30 年７月豪雨災害において、岡山県倉敷市真備町では、自宅２階に垂直避難すらできずに多数の高齢者が死亡し、地域と接点がなかったシングルマザーの障害者とその娘が

犠牲となった。このような悲劇を繰り返さないため、共助・公助による支えとともに、高齢者・障害者の自助力（防災意識）を向上し、早期避難の徹底等を促す。

（イ）事業概要

① 防災ピアリーダーの任命

理事会出席メンバーを防災対策を率先する「防災ピアリーダー」に任命する。

② 県老連の広報紙「きずな」に、早期避難の重要性等を啓発する記事を掲載する。

③ 防災ピアリーダーに対する防災研修会・防災施設見学会等の実施（１１月１５日）

＜震災の碑（ハイウェイオアシス）、Ｅーディフェンス、兵庫県広域防災センター＞

④ 傘下団体による防災ワークショップ・防災施設見学会等の開催支援

＜但馬・丹波＞

（３）啓発事業

ア 高齢者の消費者被害防止への取組み

イ 高齢者の交通事故防止対策

（４）協力連携

県及び関係団体が主宰する福祉・保健・健康・医療・交通安全等、高齢者に関する審議会・協議会等への参画

４ 全老連等との協働

（１）全国大会（第４８回全国老人クラブ大会）

（ア）開催日

令和元年 11 月 26 日（火）～27 日（水）

（イ）開催会場

埼玉県さいたま市

彩の国さいたま芸術劇場（第１日目:活動交流部会）

大宮ソニックシティ（第２日目：講演・表彰等）

（ウ）参加者

約 2,400 名（のじぎくクラブ兵庫から中村会長はじめ 23 名が参加）

（エ）概 要

第１日目

参加者は、３つの部会に分かれ、活動交流を実施。

〔第１部会〕「高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進」

健康づくり・介護予防活動を中心に活動交流が行われました。

〔第２部会〕「高齢者の支え合い活動の推進」
高齢者の暮らしを支える友愛活動を中心に活動交流が行われました。
〔第３部会〕舞台発表「演じる活動」
老人クラブで取り組まれている、創作劇、コーラス、ダンス、舞踊等を舞台発表で報告され、それらを総合して審査し、賞が授与されました。

第２日目

① 講演「武蔵一宮氷川神社の歴史」（武蔵一宮氷川神社：東角井権宮司）
② 全老連会長表彰
③ 大会宣言の採択

（２）表彰（全老連会長表彰受賞者）

ア 育成功労者表彰

藤岡　　修（福崎町）	中辻　　剛（丹波市）
古家　憲子（市川町）	市川　富夫（南あわじ市）

イ 優良老人クラブ連合会

尼崎市小田老人クラブ連合会	三田市老人クラブ連合会
加古川市平岡町老人クラブ連合会	西脇市老人クラブ連合会

ウ １００万人会員増強運動表彰

芦屋市海洋はつらつクラブ	稲美町小池前万葉クラブ

（３）協働事業

「老人の日（９月１５日）・老人週間（９月１５日～２１日）」は、老人クラブが展開する「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動の中心的な取り組みとして諸活動を行った。

また、老人週間を契機に、全国一斉の「社会奉仕の日（９月２０）日」においては、関係諸団体と連携を図りながら、公園や公共施設での清掃、花づくり等の美化や資源ごみの回収などの環境にやさしい活動に取り組んだ。

（４）助成事業

『みずほ教育福祉財団助成事業：地域支え合い応援事業』

地域支え合いにつながる取組みを新たに推進しようと考えている老人クラブや老連を応援する助成事業

① 実施主体　　：　市町老連
② 実施期間　　：　２０１９年度（１年間）
③ 助成金額　　：　１市町老連２０万円
④ 助成団体数　：　２５団体

⑤　助成対象事業　：　友愛活動の実践及び友愛活動推進研修会の開催（両事業必須）

※　令和元年度は、三木市老連と神河町老連が助成を受けている。

（５）会員章

老人クラブ会員章及び全老連創立６０周年記念会員章の普及

ア　老人クラブ会員章

（ア）趣　旨

①　老人クラブ会員の連帯と意識の高揚を図る。

②　資金造成を図り、老人クラブ活動の発展向上に資する。

（イ）県老連の取組

会員ひとり１個を目標とする。

（ウ）会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円

（エ）普及実績（2019.12 末現在）

令和元年度なし、累積１４７，８２４個

イ　全老連創立「６０周年記念会員章」

（ア）趣　旨

全老連創立６０周年を迎えるにあたり、老人クラブ活動の発展に資するため、事業等の実施に向け、老人クラブ会員により拠金運動を展開する。

（イ）期　間

２０１９年度～２０２２年度（４年間）

（ウ）県老連の取組

１，０００個

（エ）記念会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円＜一般の会員章に同じ＞

（オ）普及実績

令和元年度　１，１２４個

（６）傷害・賠償保険

老人クラブ傷害保険・賠償責任保険への加入促進（正式な単位クラブ名での申込みが必要）

ア　保険の種類

（ア）傷害保険（自分がケガをした時の保険）

①　２４時間型＜クラブ活動以外も補償＞・・・・・４タイプ

②　活動型＜クラブ活動中＞・・・・・・・・・・・２タイプ

（イ）賠償責任保険（他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険）

支払限度額１億円

イ　広告料の支払い

県老連が制作する各種広報媒体（広報紙「きずな」・老人クラブ関係資料集・高齢者の集いパンフ）に老人クラブ保険の広告を掲載した場合、保険代理店から、当該広告に応じた広告料が県老連に支払われ、一部を市町老連へ配分した。

（※保険法上、加入者である単位クラブへの利益供与はできない。）

ウ　加入状況

（ア）老人クラブ傷害保険加入状況（令和２年３月末現在）

・全体クラブ数　3,620 クラブ　・会員数　198,792 名（平成 31 年 4 月 1 日現在）
・加入クラブ数　721 クラブ　・加入者数　12,009 名　・加入率 6.04％
・保険料額　15,006,500 円　・平均保険料 1,250 円

（イ）賠償責任保険加入状況（令和２年３月現在）

・加入クラブ数　37 クラブ　・保険料額 200,500 円　・平均保険料 5,419 円

５　近畿老連協議会との協働

（１）近畿老人クラブ連絡協議会

（ア）第１回定例会（平成３１年４月２４日：大阪府老連、会長・事務局長出席）

① 中央情勢報告（全老連斎藤常務理事）
② 平成３０年度事業報告・収支決算
③ 平成３１年度近ブロリーダー研修
④ 当面する課題・情報交換（各府県市老連事務局職員状況）
⑤ 近老協役員選任及び全老連役員等候補者推薦

（イ）第２回定例会（令和元年８月９日：兵庫県老連、事務局長・事務局員出席）

当面する課題について（情報・意見交換）

① 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会の開催方法について（大阪府）
② 府県市老連における部会・委員会等の設置状況について　（堺市）
③ 役員選任等に関する申し合わせについて　（兵庫県）
④ 近畿老人クラブ連絡協議会の事務局運営について　（兵庫県）

（ウ）第３回定例会（令和２年２月１７日：京都府老連、会長・事務局長出席）

① 令和２年度事業計画・収支予算（案）について
② 令和２年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について
③ 当面する課題について（情報交換）
　a 「100 万人会員増強運動」の総括及び今後の展開について（京都府老連）
　b 基本財産等の運用状況について　（和歌山県老連）
④ 次回開催について

（２）近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

（ア）開催日

令和元年６月１３日（木）～１４日（金）

（イ）開催会場

大阪府大阪市　「アートホテル大阪ベイタワー」

（ウ）参加者

２５９名（のじぎくクラブ兵庫から中村会長はじめ２２名が参加）

（エ）概　要

①　基調報告（河野全老連参事：「老人クラブ組織の発展に向けて」）

②　研究討議

第１分科会「健康長寿に取り組む健康づくり・介護予防活動」

第２分科会「地域包括ケアシステムの構築に向けた友愛活動の充実」

第３分科会「多世代や地域団体との交流による地域づくり」

第４分科会「会員加入促進に向けた老人クラブづくり」

なお、第１分科会では、兵庫県老連の古家理事（市川町老連副会長）が座長を務め、第４分科会では、兵庫県老連の福島評議員（加東シニア連会長）が事例発表を行った。

③　講演

「のばそう！健康寿命　担おう！地域づくりを　創ろう！いのち輝く未来社会」

（大阪市健康局医務監　國吉裕子氏）

６　他府県老連との協働（交流会）

（１）大阪府老連若手委員会との交流会【第４回目】

（ア）開催日

令和元年１２月２０日（金）

（イ）開催会場

大阪府富田林市「寺内町センター」

（ウ）参加者

２３名（のじぎくクラブ兵庫から吉田副会長はじめ７名が参加）

（エ）概　要

①　活動発表（吉田豊岡市老連副会長兼若手委員長と沼田大阪府田尻町老連若手部長）

②　情報交換「若手委員（若い会員）を増やすためには、何をすればいいのか」

③　グループ発表及び総評

④　寺内町散策

（２）京都府老連女性委員会との交流会【初開催】

（ア）開催日

令和元年１１月２０日（水）

（イ）開催会場

兵庫県老連事務室

（ウ）参加者

２７名（のじぎくクラブ兵庫から中村会長はじめ８名が参加）

（エ）概　要

①　中村会長講話

②　意見交換

③　女性リーダーの取組状況報告（小森副会長と橋本京都府八幡市老連副会長）

④　来年度以降の交流会のあり方（来年度も継続して開催、次回は京都府が当番府県）

⑤　神戸市内視察（ハーバーランド・ビーナスブリッジ・菊正宗酒造記念館）